

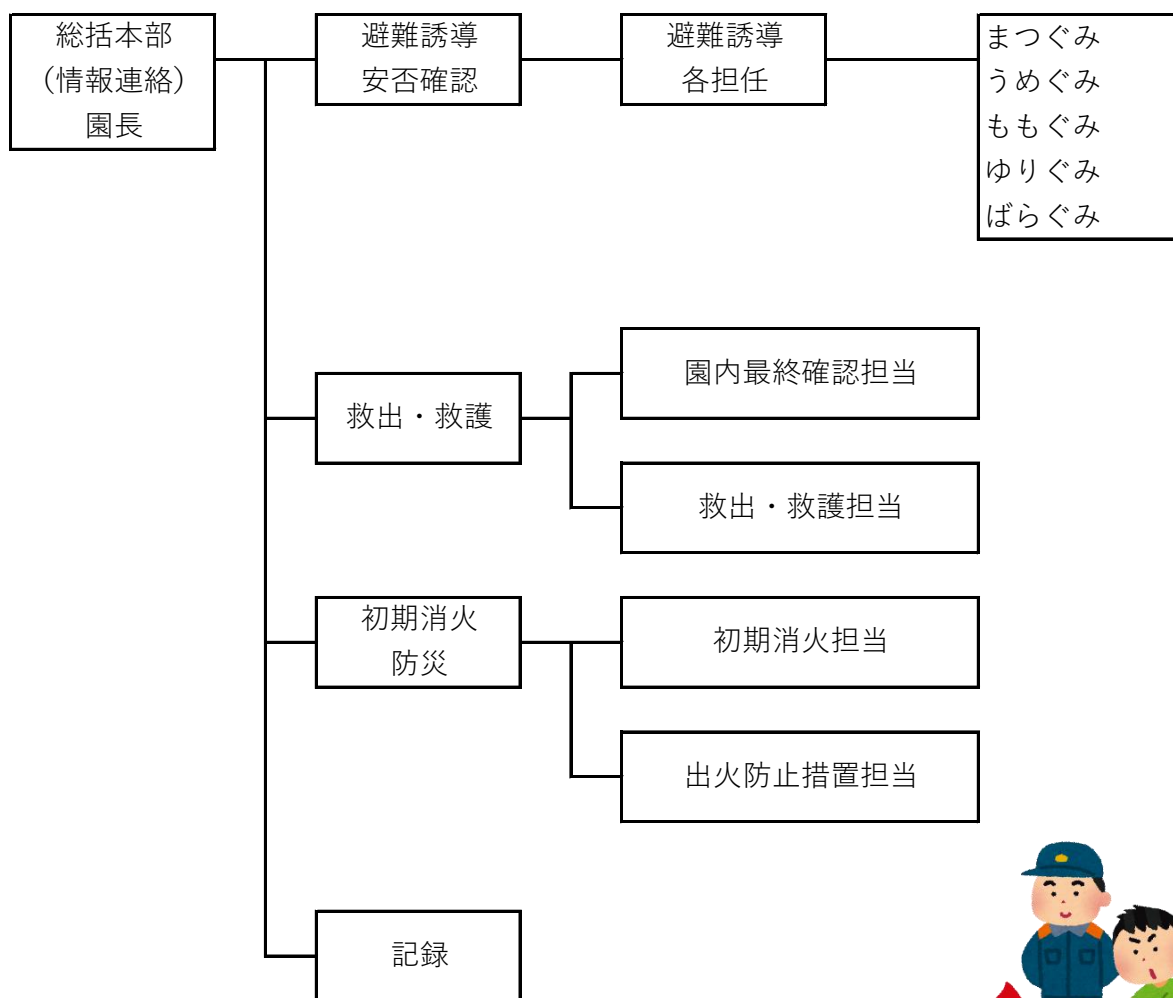
1 … 組織体制

(1) 地震に関する基準

地震等に関して次のとおり休園基準を定める。

- ① 南海トラフ大地震注意情報が発表された場合
- ② 南海トラフ大地震予知情報が発表された場合
- ③ 震度5強以上の地震が発生した場合 : 川南町・児湯郡に震度5強以上の地震が発生

(2) 地震・火事発生時の役割分担



● 災害対策本部編成表

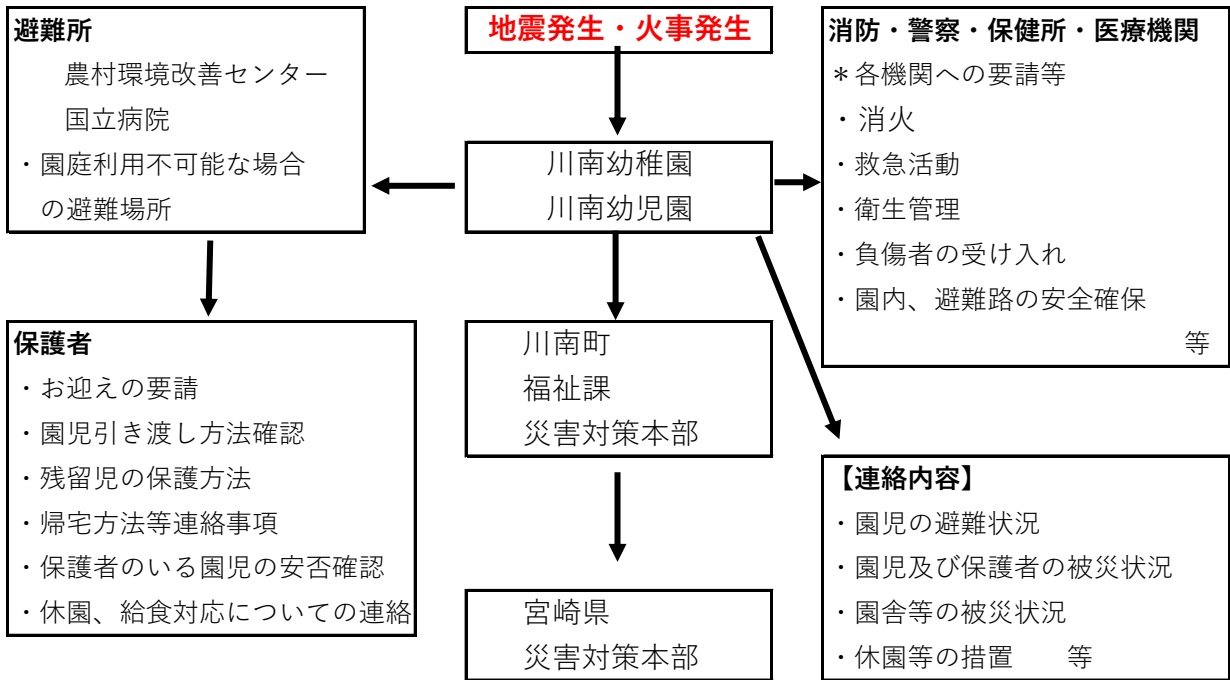
分担	担当者名	役割
総括	園長 ()	<ul style="list-style-type: none"> 被害状況を把握し避難の実施方法を決定 避難経路の安全性を確認後、避難の指示 二次災害の情報収集 縣市町村等の関係機関への連絡
避難誘導 安否確認	各担任	<ul style="list-style-type: none"> 園児の安全を確保 園児への的確な指示 お……おさない か……かけない し……しゃべらない も……もどらない 非常持出品 (出席簿・緊急連絡票・クラスの救急箱) 避難場所への誘導
通報連絡 救出 救護	()	<ul style="list-style-type: none"> 保育室、トイレ、園庭等の残留園児の確保 負傷者の救出、応急手当 医療機関への連絡 行方不明者の搜索 非常持出 (引き渡しカード・緊急連絡票・救急箱)
安全点検・消火係	()	<ul style="list-style-type: none"> 初期消火、安全点検 出火防止 ガスの元栓を閉める ブレーカーを切る 等
応急復旧係	()	<ul style="list-style-type: none"> 応急復旧に必要な機材の調達、管理 危険個所の処理及び立ち入り禁止措置 避難場所の安全確認
備考		

おさない かけない しゃべらない もどらない



2 … 関係機関との連絡体制

(1) 緊急連絡体制



※ 園児の安否確認・負傷者の有無・施設や設備の状況報告等を把握し、保護者や関係機関への連絡（電話、HP等が繋がりにくい状況を想定し、携帯電話、マチコミ、防災無線等複数の連絡方法を考えておく必要がある。

(2) 防災関係機関連絡一覧

【県・市町村】

	電話	FAX	備考
宮崎県福祉課子ども政策課	0985-26-7057	0985-26-3416	
宮崎県教育委員会学校政策課	0985-26-7239	0985-26-0721	
川南町福祉課子ども支援係	0983-27-8007	0983-27-1767	
川南町役場	0983-27-8001		

【関係機関】

	電話	FAX	備考
宮崎県東児湯消防組合	0983-23-2275		
高鍋保健所	0983-22-1330		
高鍋警察署	0983-22-0110		
国立病院機構 宮崎病院	0983-27-1036		
喜多医院	0983-27-1711		
九州電力（高鍋営業所）	0120-986-703		
水道局			
ガス会社			
電話会社			

3 … 避難訓練 年間計画（川南幼稚園）

月	訓練	内容	場所
5月	地震避難訓練	幼稚園で地震が発生した時の避難訓練 防災頭巾に慣れる 紙芝居「じしんがきたら…」	お遊戯室
6月	地震避難訓練	幼稚園で地震が発生した時の避難訓練 園庭に逃げる	園庭
7月	火災避難訓練	幼稚園で火災が発生した時の避難訓練 紙芝居「おれさまはカジノモト」 本堂前に逃げる	本堂前
8月	安全点検		
9月	地震避難訓練	幼稚園で地震が発生した時の避難訓練 本堂前に逃げる	本堂前
10月	火災避難訓練	幼稚園で火災が発生した時の避難訓練 園庭に逃げる	園庭
11月	消防署の見学	幼稚園から歩いて消防署に行き、見学させてもらう。	消防署
12月	火災避難訓練	幼稚園で火災が発生した時の避難訓練 本堂前に逃げる	本堂前
1月	地震避難訓練	紙芝居を通して地震の避難のやり方を知らせる 紙芝居「ベルがならない」 (クラスごとに)	各保育室
2月	火災避難訓練	本堂で火災が発生した時の避難訓練 園庭に逃げる	園庭
3月	地震避難訓練	幼稚園で地震が発生した時の避難訓練 年間を通して避難の仕方が身についたか反省・確認をする。 本堂前に逃げる	本堂前



メモ

避難訓練 年間計画（川南幼稚園）

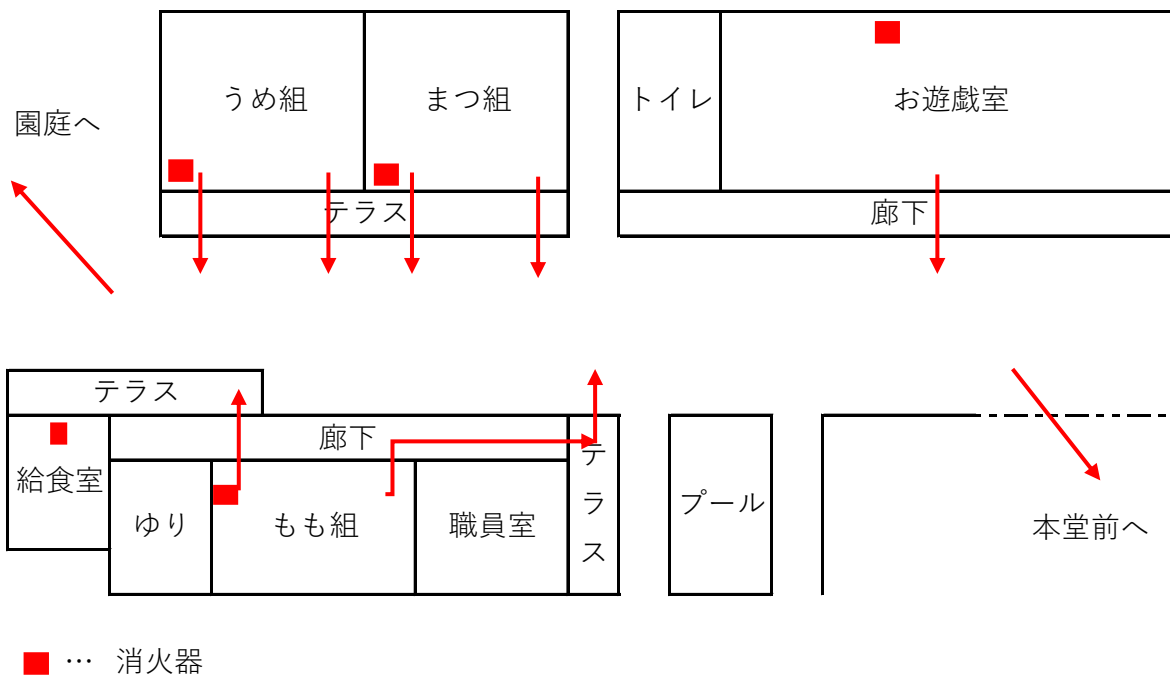
月	訓練	内容	備考
4月	ゲーム 集まれ 集まれ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者の呼びかけで集まることを身に着ける ・ 保育者間の役割を確認する ・ 通報の仕方の確認 	
5月	地震避難訓練 幼稚園と一緒に	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園で地震が発生した時の避難訓練 ・ 防災頭巾に慣れる 	
6月	水難事故に備えて	<ul style="list-style-type: none"> ・ プールで万が一の事故に備えて保育者間で救急法の確認、連携を図る 	
7月	火災避難訓練 幼稚園と一緒に	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園で火災が発生した時の避難訓練 	
8月	地震避難訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園で地震が発生した時の避難訓練 ・ 防災頭巾をかぶる 	
9月	地震避難訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者の合図で目印の旗のところに集まり座る ・ 手順や各々の保育者の役割を確認する ・ 集まる場所を時々変える ・ 園外への避難経路の確認 	
10月	消防署の見学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園から歩いて消防署に行き見学させてもらう 	
11月	火災避難訓練 幼稚園と一緒に	<ul style="list-style-type: none"> ・ 火事を見つけたらどうすれば良いかを知らせる 	
12月	火災避難訓練 幼稚園と一緒に	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園で火災が発生した時の避難訓練 	
1月	地震避難訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園で地震が発生した時の避難訓練 ・ 防災頭巾をかぶる 	
2月	火災避難訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園で火災が発生した時の避難訓練 	
3月	地震避難訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園で地震が発生した時の避難訓練 ・ 年間を通して避難の仕方が身についたか反省、確認をする 	

メモ

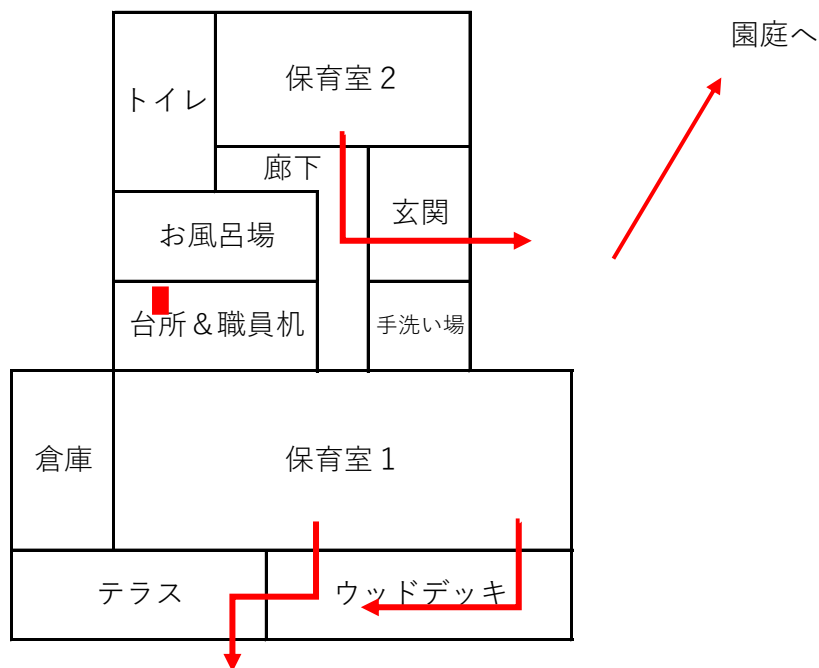


4 … 園内避難経路

川南幼稚園



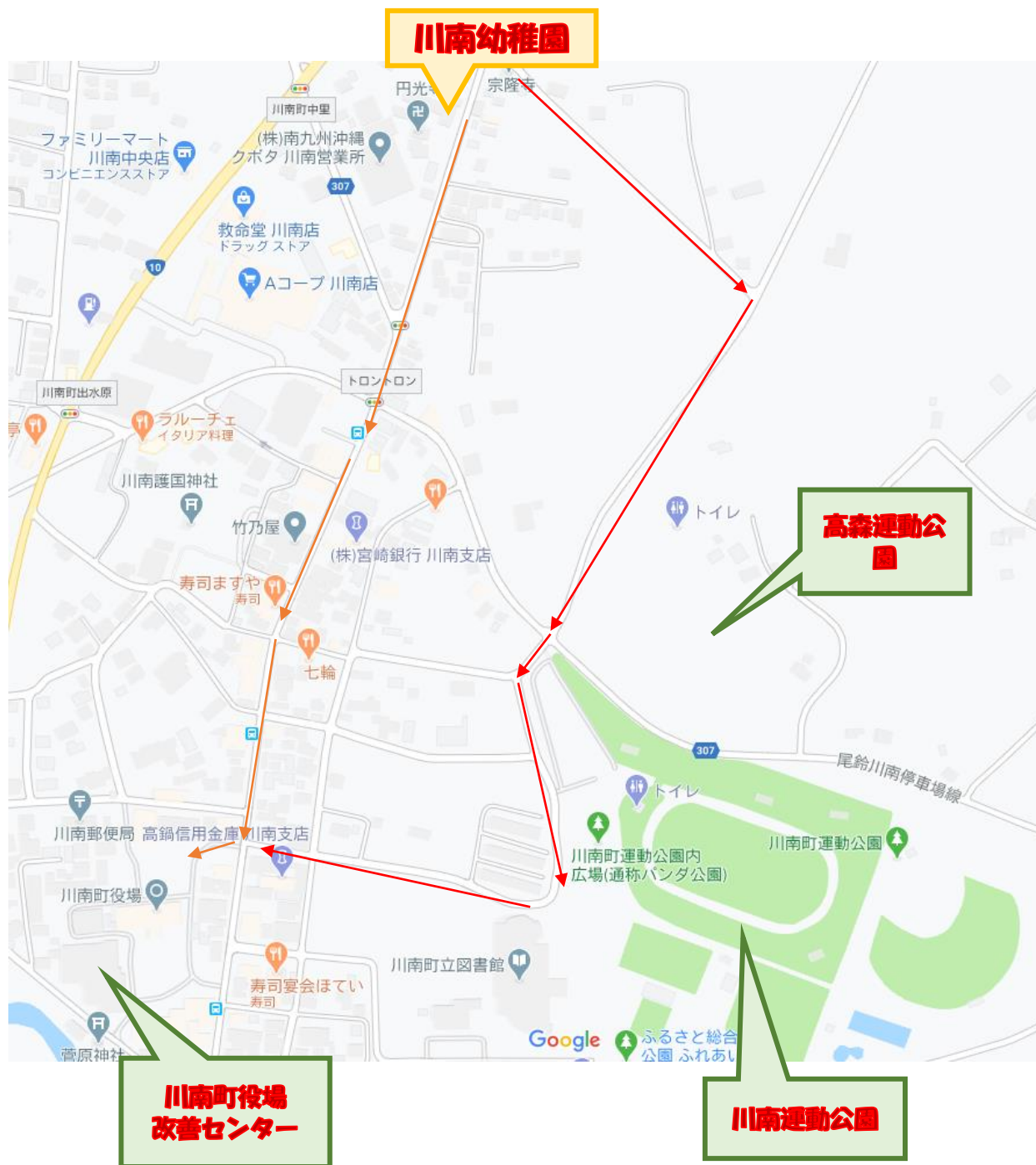
川南幼稚園



5 … 避難所・避難場所マップ

	名称
一時避難	円光寺駐車場
	高森運動公園
	川南運動公園
指定避難場所	川南町農村環境改善センター
	子育て支援センター
	中央保育所

※被災後の道路事情により改善センターへ避難できない場合は宮崎病院へ避難する可能性があります



6 … 備蓄物資と非常持出品

①備蓄物資一覧表

区分	品名
食料品	<ul style="list-style-type: none"> ・ミネラルウォーター ・粉ミルク ・あめ ・ビスケット <ul style="list-style-type: none"> ・米（アルファ米） ・缶詰 ・乾パン <p>※保存期間が長く火を通さなくても食べられるもの ※アレルギー対応の簡易食糧 等</p>
生活用品	<ul style="list-style-type: none"> ・水 ・毛布 ・ビニールシート ・非常用保温アルミシート ・着替え ・ビニール袋 ・ラップ ・紙おむつ ・トイレットペーパー ・生理用品 ・ガムテープ ・雨具 <ul style="list-style-type: none"> ・水筒 ・哺乳瓶 ・卓上コンロ（ボンベ） ・スプーン&フォーク ・缶切り ・ナイフ ・A4用紙 ・ガムテープ ・現金（小銭で） ・マッチ ・ライター ・おまる 等
避難用品	<ul style="list-style-type: none"> ・防災頭巾（ヘルメット） ・おんぶひも ・拡声器（メガホン） ・軍手 ・ロープ ・ビニール袋 <ul style="list-style-type: none"> ・懐中電灯 ・ランタン ・ラジオ ・乾電池 ・ポータブル充電器 ・関係機関連絡リスト <p>等</p>
救急医療品	<ul style="list-style-type: none"> ・包帯 ・ガーゼ ・三角巾 ・止血帯 ・絆創膏 ・湿布 ・テーピングテープ <ul style="list-style-type: none"> ・タオル ・消毒液 ・体温計 ・カット綿 ・使い捨て手袋 ・使い捨てマスク ・ <p>等</p>

②非常持ち出し品

幼稚園	幼稚園担任	担任以外・事務職員
<ul style="list-style-type: none"> ・ 出席簿 ・ クラス用救急箱 ・ 防災頭巾 ・ 笛 ・ 緊急連絡表 ・ 筆記用具 ・ メモ帳 ・ 懐中電灯 ・ 充電器 ・ ラジオ ・ 紙おむつ ・ おしりふき ・ おんぶひも ・ ティッシュ ・ ウェットティッシュ ・ トイレtp>ペーパー ・ 新聞紙 ・ ゴミ袋 ・ 水 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出席簿 ・ クラス用救急箱 ・ 防災頭巾 ・ 笛 ・ 緊急連絡表 ・ 筆記用具 ・ メモ帳 ・ 懐中電灯 ・ 充電器 ・ ティッシュ ・ ウェットティッシュ ・ ・ ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災マップ ・ 引き渡しカード ・ 救急箱 ・ 笛 ・ 筆記用具 ・ メモ帳 ・ 懐中電灯 ・ ラジオ ・ ポータブル電源 ・ バックアップ用ハードディスク ・ ハンドマイク（メガホン） ・ 予備の乾電池 ・ AED ・ ・

メモ

※ お家でも防災
各ご家庭でもリストを作成し
管理していきましょう！



7 … 対応マニュアル

①地震発生時対応マニュアル


★ 園内保育中・預かり保育中



	職員の対応	保護者と園児の対応・留意点
園児の安全確保 ↓	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出口の確保 ・ 的確な指示 「しゃがんで」 「机の下にもぐって」 「頭を守って」 「先生のそばにおいで」 ・ 保育室等では、防災頭巾など身近なもので頭部を保護させ落下物のない場所に集める ・ 火災などの二次災害の防止 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 机の下にもぐらせる ・ 幼児は防災頭巾等で頭部を保護し、姿勢を低くさせる ・ 保育者のそばに集める ・ パニックを起こさないように声をかけ安心させる
揺れが収まる		
園庭または 本堂前 円光寺駐車場など 安全な場所へ避難 避難場所決定と指示	<ul style="list-style-type: none"> ・ 的確な指示 「頭を守って」 「園庭に出ます」 「上靴をはいて」 ・ 安全が確認できるまでその場を動かないように指示 ・ 避難経路、避難場所の安全確認 ・ ハンドマイク等で避難指示 	全園児の避難指示 <ul style="list-style-type: none"> ・ 静かにさせる ・ 身近なもので頭部を保護し避難させる
指定避難場所へ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園児を移動させるときは、おんぶひも、避難車等園児に応じた手段で避難する ・ トイレ、保育室、お遊戯室等の隅に園児が残っていないか確認する ・ 人員を確認、安全な場所に誘導し、落ち着かせる ・ 出席簿（園児の確認）での対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難誘導、負傷者運搬など、地域住民等の協力、連携 ・ 安心させるように声掛けをする ・ 不安を抱いている園児には、そばに寄り添って行動する ・ 園児の健康状態に気を配りながら移動する
避難後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人員点呼と安否の確認 ・ 負傷者の確認と応急手当 ・ 園長不在時：園長と連絡を取り合い対応する ・ 関係機関へ連絡 	
保護者への連絡	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出席簿を準備 ・ 保護者と連絡が取れない場合は園（避難場所）で保護する 	
保護者への引き渡し (P.20を参照)		

★散歩・園外保育中園庭



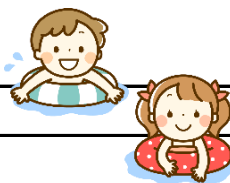
		職員の対応	保護者と園児の対応・留意点
園児の安全確保 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 出口の確保 ・ 的確な指示 「しゃがんで」 「頭を守って」 「先生のそばにおいで」 ・ 地形や状況を判断し、落下物のない場所に集め、頭部を保護させる ・ 交通機関等を利用している場合は、施設従業員、乗務員の指示に従う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児は頭部を保護し、姿勢を低くさせる ・ 乳児は保育者が抱きかかえ、頭部及び上半身を保護する ・ 保育者のそばに集める ・ パニックを起こさないように声をかけ安心させる
揺れが収まる			
避難場所決定と指示		<ul style="list-style-type: none"> ・ 的確な指示 「先生のそばにおいで」 「頭を守って」 「けがをした人はいませんか」 ・ 安全が確認できるまでその場を動かないように指示 ・ 避難経路、避難場所の安全確認 ・ 最寄りの避難場所を選定する 	全園児の避難指示 <ul style="list-style-type: none"> ・ 静かにさせる ・ 身近なもので頭部を保護し避難させる
最寄りの安全な場所へ避難		<ul style="list-style-type: none"> ・ 人員を確認し、最寄りの安全な場所に避難誘導する ・ 落下物、飛散ガラス等から身を守るよう指示 ・ 地割れした通路、倒れた電柱、垂れ下がった電線等に近づかないよう指示 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難誘導、負傷者搬送など、周辺の方に協力を求める ・ 安心させるよう声掛けをする ・ 不安を抱いている園児にはそばに寄り添って行動する ・ 園児の健康状態に気を配りながら移動する
安全確認			
園への連絡 避難後の対応		<ul style="list-style-type: none"> ・ 人員点呼と安否の確認 ・ 負傷者の確認と応急手当 ・ 園長に状況報告し、対応を決定する 	
避難後の対応		<ul style="list-style-type: none"> ・ 人員点呼と安否の確認 ・ 負傷者の確認と応急手当 ・ 園長に状況を報告し、対応を決定する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園に帰ることが危険を判断される場合は、安全な避難場所に待機し、園長と連絡を取り合う
保護者への連絡			
保護者への引き渡し (P.20を参照)		<ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者に状況を伝える ・ 引き渡しカードを準備 ・ 保護者と連絡が取れない場合は園（避難場所）で保護する 	
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> ※遠足等の園外活動時は、事前に避難場所等の確認を実施 </div>		<div style="border: 1px solid orange; border-radius: 20px; padding: 10px; display: inline-block;"> 散歩時等、園外に出かけるときは非常持出品を携帯する </div>	


★午睡時の対応



		職員の対応	保護者と園児の対応・留意点
<p>園児の安全確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出口の確保 ・ 的確な指示 「布団をかぶって」 「頭を守って」 「先生がいるから大丈夫」 「先生のそばにおいで」 ・ 保育室等では、防災頭巾など身近なもので頭部を保護させ落下物のない場所に集める ・ 火災などの二次災害の防止 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児は布団の下にもぐらせ、頭部を保護。 ・ 乳児は保育者が抱きかかえ、毛布などで頭部、上半身を保護する。 ・ 寝ている幼児を起こす ・ 保育者の周りに集める ・ パニックを起こさないよう声をかけ安心させる 	
揺れが収まる			
<p>園庭または 本堂前 円光寺駐車場など 安全な場所へ避難 避難場所決定と指示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 的確な指示 「布団から出ておいで」 「大丈夫よ、安心して」 「園庭に出ます」 ・ 安全が確認できるまでその場を動かないように指示 ・ 避難経路、避難場所の安全確認 ・ ハンドマイク等で避難指示 	<p>全園児の避難指示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 静かにさせる ・ 身近なもので頭部を保護し避難させる 	
<p>指定避難場所へ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園児を移動させるときは、おんぶひも、避難車等園児に応じた手段で避難する ・ トイレ、保育室、お遊戯室等の隅に園児が残っていないか確認する ・ 人員を確認、安全な場所に誘導し、落ち着かせる ・ 出席簿（園児の確認）での対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難誘導、負傷者運搬など、地域住民等の協力、連携 ・ 安心させるように声掛けをする ・ 不安を抱いている園児には、そばに寄り添って行動する ・ 園児の健康状態に気を配りながら移動する 	
<p>避難後の対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人員点呼と安否の確認 ・ 負傷者の確認と応急手当 ・ 園長不在時：園長と連絡を取り合い対応する ・ 関係機関へ連絡 		
<p>保護者への連絡</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出席簿を準備 ・ 保護者と連絡が取れない場合は園（避難場所）で保護する 		
<p>保護者への引き渡し (P.20を参照)</p>			

★プール・水遊び中での対応



	職員の対応	保護者と園児の対応・留意点
<p>園児の安全確保</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・的確な指示 <ul style="list-style-type: none"> 「プールから上がりなさい」 「プールの壁につかまって」 「先生のそばにおいで」 「先生がいるから大丈夫」 ・プールから園児を出す ・園庭の中央などに避難 ・バスタオル等で身体を保護させる ・園児がプールに残っていないか確認をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・出られない園児をプールから出す ・幼児はバスタオル等で頭部を保護し、姿勢を低くさせる ・乳児は保育者等が抱きかかえ、バスタオル等で頭部及び上半身を保護する
揺れが収まる		
<p>園庭または 本堂前 円光寺駐車場など 安全な場所へ避難 避難場所決定と指示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・的確な指示 <ul style="list-style-type: none"> 「布団から出ておいで」 「大丈夫よ、安心して」 「園庭に出ます」 ・安全が確認できるまでその場を動かないように指示 ・避難経路、避難場所の安全確認 ・ハンドマイク等で避難指示 	<p>全園児の避難指示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静かにさせる ・バスタオル等で頭部を保護し避難させる
<p>指定避難場所へ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・園児を移動させるときは、おんぶひも、避難車等園児に応じた手段で避難する ・トイレ、保育室、お遊戯室等の隅に園児が残っていないか確認する ・人員を確認、安全な場所に誘導し、落ち着かせる ・出席簿（園児の確認）での対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難誘導、負傷者運搬など、地域住民等の協力、連携 ・安心させるように声掛けをする ・不安を抱いている園児には、そばに寄り添って行動する ・園児の健康状態に気を配りながら移動する
<p>避難後の対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人員点呼と安否の確認 ・負傷者の確認と応急手当 ・園長不在時：園長と連絡を取り合い対応する ・関係機関へ連絡 	
<p>保護者への連絡</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・出席簿を準備 ・保護者と連絡が取れない場合は園（避難場所）で保護する 	<ul style="list-style-type: none"> ・水着のまま避難した時はタオル、毛布等で身体を保護する
<p>保護者への引き渡し (P.20を参照)</p>		

★園バス乗車時での対応



	保育者の対応	保護者と園児の対応・留意点
園児の安全確保 ↓	<ul style="list-style-type: none"> ・地形や状況を判断し、崩落や落下物等の恐れがない安全な場所にバスを止める ・的確な指示 「頭を守って」 「先生がいるから大丈夫」 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なもので頭部を保護し、姿勢を低くさせる ・パニックを起こさないように声をかけ、安心させる
揺れが収まる		
最寄りの安全な場所へ避難 避難場所決定と指示	<ul style="list-style-type: none"> ・的確な指示 「けがをした人はいませんか」 「頭を守って」 「あわてないで、大丈夫よ」 ・安全が確認できるまでその場を動かないように指示 ・最寄りの避難場所を選定する ・避難経路、避難場所の安全確認 ・落下物、飛散ガラス等から身を守るよう指示 ・地割れした道路、倒れた電柱、垂れ下がった電線等近づかないように指示 ・人員を確認し、避難誘導する 	<ul style="list-style-type: none"> 全園児の避難指示 ・静かにさせる ・身近なもので頭部を保護し避難させる
安全確認		<ul style="list-style-type: none"> ・避難誘導、負傷者搬送など、周辺の方に協力を求める
園への連絡 避難後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・人員点呼と安否の確認 ・負傷者の確認と応急手当 ・園長に状況報告し、対応を決定する 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心させるよう声掛けをする ・不安を抱いている園児にはそばに寄り添って行動する ・園児の健康状態に気を配りながら移動する
保護者への連絡	<ul style="list-style-type: none"> ・出席簿を準備 ・保護者と連絡が取れない場合は園（避難場所）で保護する 	<ul style="list-style-type: none"> ・園に帰ることが危険と判断される場合は、安全な避難場所に待機し、園長と連絡を取り合う
保護者への引き渡し (P.20を参照)	<ul style="list-style-type: none"> ・園バス運行経路の防災マップ ・乗車する園児の名簿 ・携帯電話 	<ul style="list-style-type: none"> 各バス携帯する事

★登降園時での対応



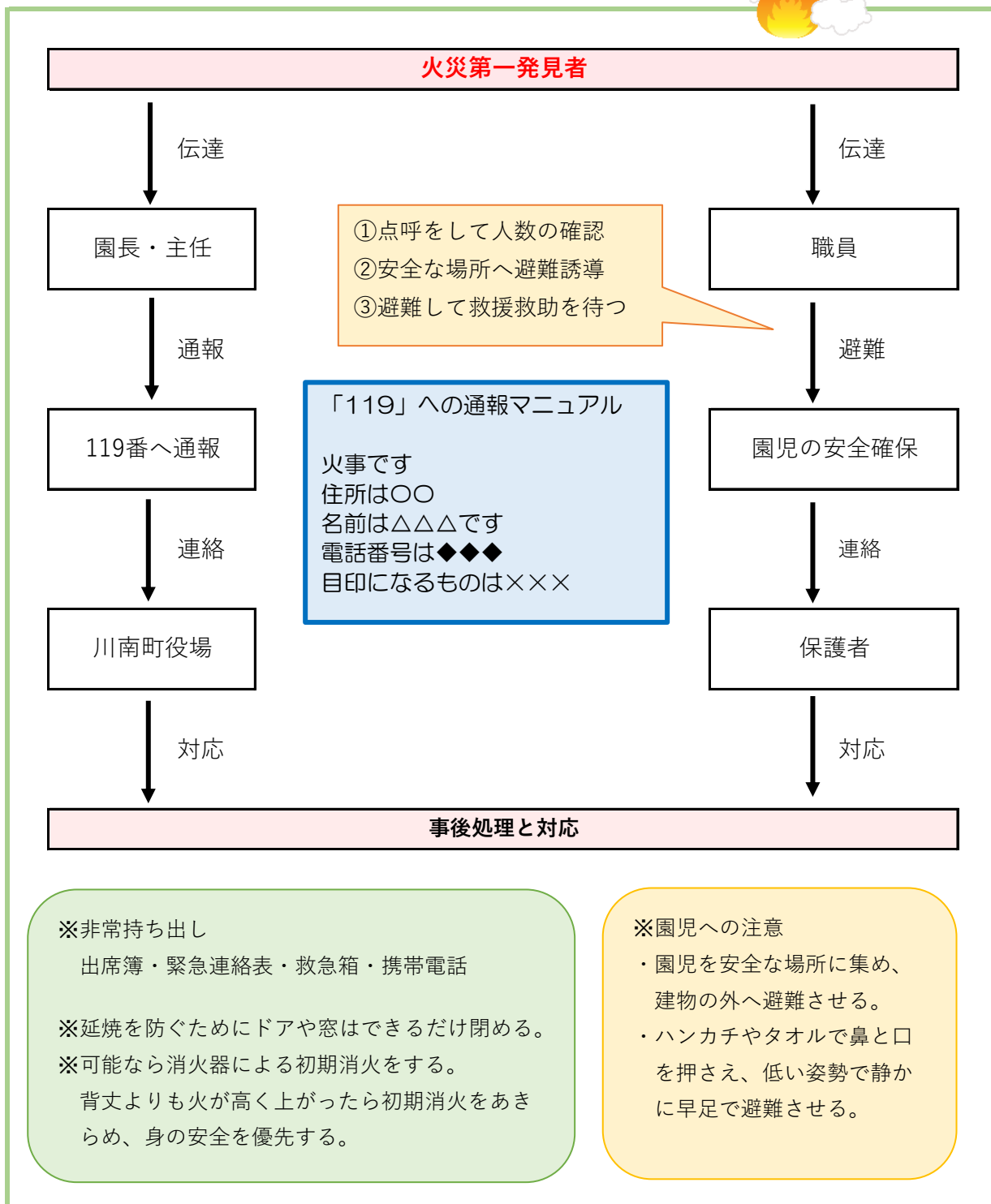
	保育者の対応	保護者と園児の対応・留意点
園児の安全確保		
揺れが収まる		
園庭または 本堂前 円光寺駐車場など 安全な場所へ避難 避難場所決定と指示	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎内（トイレ、保育室、お遊戯室等）や園庭の隅に園児が残っていないかを確認する ・可能な限りで幼稚園近辺を見回り安否確認をする ・園児がいた場合は、保護者も一緒に園庭へ避難させる 	<p>< 徒歩の場合 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・頭部および上半身を保護し、姿勢を低くする ・建物、ブロック塀、窓ガラス、自動販売機等から離れる <p>< 車の場合 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・車を路肩に寄せて停車させる
指定避難場所へ ↓ 保護者への引き渡し (P.20を参照)	<ul style="list-style-type: none"> ・園児を避難させるときは、おんぶひもや避難車等、園児に応じた手段で避難する ・人員を確認、安全な場所に誘導し落ち着かせる ・出席簿（園児の確認）、緊急連絡表の携帯 	<ul style="list-style-type: none"> ・揺れがおさまったら近くの避難所に避難する ・キーを付けたまま車から降りて非難する
	<ul style="list-style-type: none"> ・人員点呼と安否の確認 ・負傷者の確認と応急手当 ・園長不在時：園長と連絡を取り合い対応する ・関係機関へ連絡 	
園児等に関する情報の集約	<p>情報の集約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園児、保護者等の被災状況 ・園児の避難状況 ・園の被災状況 <p style="text-align: right;">等</p>	
関係機関への報告		

★休日・夜間時での対応

	保育者の対応	保護者と園児の対応・留意点
園児の安全確保	↓	
揺れが収まる		
避難	<p>< 自宅の場合 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分自身の安全を確保する ・ 家族の無事を確認する ・ 家族の安否確認後、幼稚園や指定されている避難場所に参加する <p>< 外出先の場合 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族の安否を確認する ・ 商業施設などにいる場合は施設従業員の指示に従う <p>< 車の場合 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 落下物等がないことを確認し、車を路肩に寄せて停車させる <p>< 夜間の場合 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自身の安全を確保する。家族の無事を確認する ・ 各地域の指定されている避難場所に避難する 	<p>< 自宅の場合 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 頭部および上半身を保護し、姿勢を低くする ・ 机の下、布団の中などに避難する <p>< 徒歩の場合 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 頭部および上半身を保護し、姿勢を低くする <p>< 車の場合 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建物、ブロック塀、窓ガラス、自動販売機等から離れる ・ 車を路肩に寄せて停車させる
幼稚園へ参集		
園児・保育者等の安否確認 自宅・避難場所等 被害状況の把握	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者等の安否確認をする ・ 園児と保護者の安否確認をする ・ 幼稚園に近い者が幼稚園の確認をする（朝） ・ 園舎や幼稚園周辺の被害状況を確認する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定されている避難場所へ避難する ・ 津波危険地域では高台や十分な強度と安全な高さのある建物へ素早く非難する ・ 安全が確認できるまで、避難場所等を動かない
園児等に関する情報の集約	<p>情報の集約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園児、保護者等の被災状況 ・ 園児の避難状況 ・ 園の被災状況 <p style="text-align: right;">等</p>	<div style="border: 2px solid orange; border-radius: 20px; padding: 10px; background-color: #fff9c4;"> <p>非常持出袋などは 玄関に置く、車に 積んでおくなど、 日ごろから防災対策 をしておく</p> </div>
関係機関への報告		

②火災発生時対応マニュアル

★ 火災発生時の対応




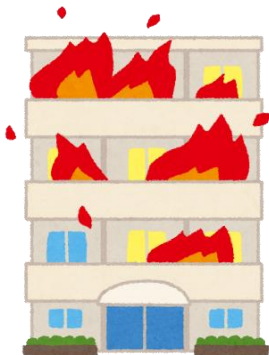
【事後の安全管理】

- ・園児の心のケアを図る
- ・状況、事実を把握し記録する
- ・保護者への連絡
- ・情報の公開においては窓口を一本化して対応



★ 園児への対応

<p>火災が発生したら</p>	<p>第一発見者が園長・主任・職員に連絡する</p>
<p>火災発生時の対応</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「119」への 通報マニュアル</p> <p>火事です 住所は〇〇 名前は△△△です 電話番号は◆◆◆ 目印になるものは×××</p> </div>	<p>① 園児の安全確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園児の点呼をし、人数を確認する ・ 園児を安全な場所へ誘導し避難する <p>② 119番へ通報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ けが人が出た場合は救急車の手配もする <p>③ 川南町役場に連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 救援を要請する <div style="text-align: right;">  </div>
<p>関係先への連絡</p>	<p>① 保護者へ連絡する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急連絡表、マチコミメールなどで連絡する ・ 引き渡しカードを使用して、確実に引き渡す ・ 連絡が取れない場合、お迎えの時間が不明な場合等、避難場所での待機を実施する
<p>事後の対応と処理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事後の安全を確認する ・ 状況、事実を把握し記録する ・ 園児の心のケアを図る ・ 保護者への状況説明を実施する <p>※情報開示の際には窓口は一括して園長が行う</p>



③不審者対応マニュアル



関係者以外の幼稚園への立ち入り

↓ 不審者かどうか(確認)

退去を求める → 退去した → 再び侵入したか、しないか

↓ 退去しない

危害を加える恐れはないか → ない → 再び退去を求める

↓ ある

隔離・通報する

- ・職員へ緊急連絡
- ・暴力行為抑止と退去の説得
- ・別室に案内し、隔離
- ・役場などに緊急連絡

↓ 隔離ができない

園児の安全を守る

- ・防御
- ・移動阻止
- ・園児の避難誘導
- ・職員の役割分担

↓

負傷者がいるか

↓ いる

- ・救急隊の到着まで応急手当
- ・速やかな119番通報
- ・被害者等への心のケア

応急手当などをする

↓

事後の対応や措置をする

- ・情報の整理と提供
- ・保護者への説明
- ・心のケア
- ・教育再開準備
- ・再発防止対策実施
- ・報告書の作成
- ・災害共済給付請求

非常通報マニュアル

- ・職員室の非常通報装置を押す
- ・電話がかかりなおしてくるので「はい」と答える
- ・警察の指示に従う

「110」への通報マニュアル

- 1.何があったのか(事件・事故)
- 2.いつ
- 3.どこで
- 4.犯人の人相、着衣、逃走方向
- 5.被害状況
- 6.幼稚園の住所、電話番号

「119」への通報マニュアル

救急です
住所は〇〇
名前は△△△です
電話番号は◆◆◆◆
けがをしているの●人です

周りにあるものを使用する

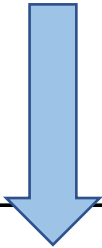
- ・ほうき、いす、モップ、消火器等
- 定期的な訓練
- ・サスマタの取り扱いに慣れておく

職員間の統一事項を決めておく

- ・非常ベル、防犯ブザー、笛(吹き方)
- ・合い言葉
- ・役割分担(通報、園児避難、不審者対応)

8 … 保護者への引き渡し

	保育者等の対応	保護者への対応・留意点
被害状況把握 周辺の状況把握	<ul style="list-style-type: none"> 施設の被害状況の確認 安全確認、危険個所の立ち入り禁止措置 通園路とその周辺の被害状況把握 園周辺の家屋の破壊、交通機関等の状況把握 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭で引き取り者の優先順位を決めておく
降園等の判断（※正確な情報をもとに安全を確認後、引き渡す）		
保護者への連絡	<ul style="list-style-type: none"> ○ 電話回線、ネット回線が使用可能な場合 <ul style="list-style-type: none"> ・マチコミメールでのメール配信 ・伝言ダイヤル「171」の利用 (情報提供・確認) ○上記の使用が不可能な場合 <ol style="list-style-type: none"> 1、幼稚園 2、避難場所（円光寺駐車場） 3、避難所（農村環境改善センター） へ直接お迎えを要請 	<ul style="list-style-type: none"> ・マチコミメールによる連絡 ・情報提供、確認 ⇒「171」
引き渡しの実施 (下記参照)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き渡しカードにより確認し、引き渡す ・カードに保護者、保育者等双方の署名をする ・家が海岸近くの保護者には家に帰らず、避難所に行くこと、または幼稚園で一緒に待機するよう伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き取り指定場所へ <ol style="list-style-type: none"> 1、幼稚園 2、避難場所 (円光寺駐車場) 3、避難所 (農村環境改善センター) へ直接お迎えを実施 ・カードに署名


- 
- (1) 園児は円光寺駐車場または避難場所に集合させる。
保護者は引き取り場所の指定した箇所で待機。
(園児の人数確認、安否確認等終了まで)
 - (2) ハンドマイク等の指示で引き取り開始
 - ・引き渡しカードをもとに引き取り者を確認し、園児を引き渡す
 - ・弟妹関係は、低年齢の園児から引き渡す
 - ・負傷した園児については、状況を保護者に説明し引き渡す
※状況説明は丁寧にし、非常事態については園長が対応する
 - (3) 保護者への連絡を取れない場合、園児を引き続き保護する。
その場合、園児の心のケアを心掛ける。

9 … 緊急時における通信手段

災害・緊急時は安否確認や問い合わせなどの電話が爆発的に増加し、電話の繋がりにくい状況が続きます。そのため、緊急時の通信手段について様々な方法を確認し、準備しておきましょう。

幼稚園ではマチコミメールやホームページへの配信が出来ない場合を受けて、災害伝言ダイヤル「171」での伝言を実施します。

◆ 災害伝言ダイヤル「171」

災害伝言ダイヤル「171」	
伝言の録音 「171」にダイヤルする ↓ ガイダンスが流れる ↓ ①を押す ↓ ガイダンスが流れる ↓ 園の電話番号を市外局番からダイヤルする 「0983-27-0274」 ↓ メッセージを録音する（30秒以内）	 伝言の再生 「171」にダイヤルする ↓ ガイダンスが流れる ↓ ②を押す ↓ ガイダンスが流れる ↓ 園の電話番号を市外局番からダイヤルする 「0983-27-0274」 ↓ メッセージを再生する

◆ 災害用伝言板 web171（インターネットが使えるとき）

災害伝言板 web171	
登録方法 「https://www.web171.jp」にアクセスする ↓ 市外局番から電話番号を入力 「0983-27-0274」 ↓ 画面の指示に従って文字による伝言を登録する	閲覧方法 「https://www.web171.jp」にアクセスする ↓ 市外局番から電話番号を入力 「0983-27-0274」 ↓ 画面の指示に従って文字による伝言の追加登録をする

◆ 各携帯電話会社の災害用伝言板

各携帯電話会社では災害時に災害用伝言板を提供されています。

各会社のホームページなどから確認し、家族間での安否確認の方法などに活用ください。

10 … 災害時における心のケア







園児の心のケア

災害発生に伴い、園児に強いストレスが加わると心身に不調を生じることがある。

その為、災害発生時直後から、早期の心のケアが必要となる。

園児に適切な支援を行うためには、専門機関や医療機関等と連携することも重要となる。

◆災害後、園児に現れる可能性のある症状とその対応

地震発生	症状	対応
災害から2～3日 急性反応期 	<ul style="list-style-type: none"> 不安と恐怖を強く訴え、抑うつ、不安感、絶望感、過活動等著しく重い症状が現れる 	<ul style="list-style-type: none"> 園児の安全を確保できる場所や状況の確保 外傷等の手当て 食料品等の確保
災害から1週間程度 身体反応期 	<ul style="list-style-type: none"> 頭痛、腹痛、吐き気等の身体的症状が現れる 	<ul style="list-style-type: none"> 身体検査等の実施による必要な処置 優しい言葉かけや抱きしめるなどし、安心させる 元の状態に必ず戻るということを伝え、安心させる
災害から1ヶ月程度 精神症状期 	<ul style="list-style-type: none"> 集中力がなくなる、うつ状態、あるいは、躁うつ両面が交互に現れるなどの精神的症状が現れる 	<ul style="list-style-type: none"> 園児の話をしっかり聞き、共感的に受け止める 元の状態に必ず戻るということを伝え、安心させる
災害から1ヶ月以後 心的外傷後ストレス障害 (PTSD) 	<ul style="list-style-type: none"> 災害の後継の夢を何回も見ると 恐ろしい体験に関係した事柄を避けようとする 興味の減退、集中力の欠如等が起こる 神経が過敏になり、いらいらしやすい 頭痛、腹痛、食欲不振等の生理的反応が生じる よく眠れないなどの症状が現れる 	<ul style="list-style-type: none"> 早期に医師やカウンセラー等の専門家の受診を勧める 園児の話をしっかり聞き、共感的に受け止める 元の状態に必ず戻るということを伝え、安心させる 友達と遊んだり話したりする機会をつくる
災害から数か月後 遅発性PTSD 	<ul style="list-style-type: none"> 数か月後にPTSDの症状が現れる 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者と連携して、日頃から園児を観察し、症状が現れたときは話を聞くなど、安心させる 医師やカウンセラー等の専門家の受診を勧める
アニバーサリー反応 	<ul style="list-style-type: none"> 災害が発生した日が近づくと不安定になるなど、種々の反応が現れる 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者との連携により、園児の不安を少なくする

心肺蘇生法

- ① 大きな声で呼びかけ反応を見る。
 反応がない場合は②へ
 ・周囲の安全を確保する



- ② 応援を呼んで、119番通報と
 AEDを依頼する



- ③ 気道確保
 あごを上げて息が出来るようにし
 呼吸を確認する



- ④ 呼吸がない場合は⑤へ
 呼吸がある場合は救急車を待つ
 ・回復体位を取る
 ・体の横を上向きにして寝かせる
 ・足を組ませ上側の足を前に出す
 ・あごを上げて、手で支える



- ⑤ 胸部圧迫と人工呼吸
 呼吸がない場合はすぐに胸部圧迫に入る。
 ・胸部圧迫は固い床の上で行う
 ・胸の真ん中を手の平の根元で押す
 ・両方の手の平を下に向けて重ねる
 ・ひじをまっすぐ伸ばし、胸に向かって真っすぐ下す
 ・強く・早く・絶え間なく圧迫
 ・真上から少なくとも1分間に100回の速さで力強く押す。



胸部圧迫 30回



人工呼吸 2回

準備が出来しだい人工呼吸

- ・鼻をつまみ、あごを持ち上げ気道を確保したまま行う
- ・一秒息を吹き込む
- ・胸が上がるのを確認する
- ・息を吹き込みすぎないように1回吹き込んだ他いったん口を離す
- ・こどもの場合は子どもの口が全部隠れるよう大きく口を上げ隙間なく覆う

乳児の胸部圧迫

- ・頭を後ろにそらせて、気道確保
- ・指2本をそろえて胸の真ん中を圧迫
- ・胸の厚さの1/3以上沈むくらい



⑥ A E D (除細動器)

A E Dを持ってきた人に電気パッドを付けてもらう

- ・パッドに描いてある通りに電極を貼る
- ・電気パッドを付けている間も心肺蘇生は行い続ける
- ・体が小さくてパッドが重なってしまう場合、片方のパッドを胸に、もう片方は背中に貼る



⑦ A E Dが心電図を解析し、電気ショックの要・不要を判断する

⑧ 電気ショックが必要な場合、ショックの指示が流れる

- ・A E Dは心電図の解析を自動で行い続ける (2分毎)
- ・A E Dの音声ガイダンスに従う

◆ 救急車の呼び方

救急車の呼び方	
119番の問いかけ	幼稚園の答え方
火事ですか？救急ですか？	救急（火事）です
↓	↓
住所はどこですか？	川南幼稚園（川南町大字平田1428）
↓	↓
電話番号は？	「0983-27-0274」
↓	↓
どんな状態ですか？	だれが いつ どこで どうした 状態は

◆ 宮崎県内 ラジオ周波数

A M ラジオ		
宮崎	NHKラジオ第1	540KHz
	NHKラジオ第2	1467KHz
	MRT	936KHz／90.4MHz
延岡	NHKラジオ第1	621KHz／93.0MHz
	NHKラジオ第2	1602KHz
	MRT	936KHz／94.7MHz

F M ラジオ		
宮崎	NHK	86.2MHz
	JOY FM	83.2MHz
	宮崎サンシャインFM	76.1MHz
延岡	NHK	87.0MHz
	JOY FM	89.5MHz
	FMのべおか	88.6MHz

